

## 第 8 回 釜石市新市庁舎建設検討委員会概要

日 時 平成 31 年 2 月 8 日（金）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分

場 所 釜石市役所第 4 庁舎第 7 会議室

議 題 議案第 1 号 『求められる機能』への対応について  
議案第 2 号 釜石市新庁舎建設基本計画（素案）について  
議案第 3 号 意見募集について  
議案第 4 号 その他

出 席 者 <委 員>

石垣委員、柏木委員、柏館委員、菊池委員、佐久間委員、佐々木（光）委員、佐々木（耕）委員、澤田（龍）委員、澤田（政）委員、柴田委員、畠委員、山崎委員

<事務局>

山崎副市長、佐々木総務企画部長、丸岡室長、洞係長、石毛主任、小笠原主任

協 議 内 容

【委 員】資料中に平成 37 年とあるが、平成は 31 年までだから削除して欲しい。290 人、450 人、370 人とあるが、どれが新庁舎への入居職員数なのか。また、一般職員数 141 人より係長級以上の役職がついた職員の方が多い。今後も特別職、部長職を採用していくのか。

【事務局】釜石市の想定人口 32,388 人とした場合の職員の適正数が 290 人。これは理想の数字であり、実際に入居するときの職員数は 370 人。機構改革により部署の縮小や見直しが行われるので、管理職自体も減少していく見通しである。

【委 員】最終的に 290 人になるといっても、その人数を大幅に超える人数が在職していた場合、トイレの個室が足りなくなるとか、容量をオーバーしないよう設計して欲しい。また、教育センターや保健福祉センターにいる市の職員は全員そこから新庁舎へ移るのか。

【事務局】はい。そのとおりです。

【委 員】7,500 m<sup>2</sup>から 8,000 m<sup>2</sup>に増えたが、7,500 m<sup>2</sup>のなかに市民スペースは収まらなかったのか。分かれている庁舎を 1 つにし、ワンフロアにするのだから、間仕切りや壁が少なくなるのでは。お金はあまりかけずに機能的につくってもらい、庁舎には行政機能を求めたい。市民機能を求めるのであれば、TETTO や PIT 等がある。また、パブリックコメント実施の際は、資料として本編と概略版の 2 つをつけるのか。市政懇談会では概要版で説明するのか。

【事務局】市民スペースの他、避難できるような大きな会議室を必要とし、水害対策や塩害のことを考えて設備をできるだけ建物内に入れたほうがいいと考えたため、収まらない。また、パブリ

ックコメントは本編と概要版の両方を出し、市政懇談会での説明は圧縮した内容、スライド 15 枚程度で説明する。

【委員】芸術文化協会が新庁舎で活動できるスペースはあるのか。

【事務局】そのような催しをされる場合には、TETTO や PIT をお使いいただきたい。

【委員】震災直後、国道 45 号線並びに 283 号線を通らなくても街から中妻方面へという方針が打ち出されていたが、この案は廃止になったのか。また、天神 3 号線の道路の改良について、拡幅されるわけでもなく、あまり充実した内容ではないのでは。

【事務局】震災直後の復興計画の説明のなかで、様々な道路整備の案が出ていたものの、復興交付金での設置が難しかったり、機能が認められないこと等を理由に、叶わなかった。天神 3 号線については、最低限道路の勾配を低くした、道路のすれ違いの部分を確認したというところでご理解いただきたい。

【委員】ATM の設置は厳しいのか。

【事務局】市と契約している金融機関に意向調査をした結果、全国的に ATM の規模を縮小しているなかで、新設は厳しいとの回答をいただいた。

【委員】多少お金をかけても機能を充実してもらいたい。自然災害が大変多く、危機管理が本当に大切だと思うので、施設や設備を充実させて欲しい。また、現状と比較してランニングコストの 10% の削減というのを強調すべきではないか。

【事務局】最低 20kW、備蓄なら 30kW 近い規模で削減し、電気料金の削減を目指す。

【委員】旧釜石小学校の石碑をきちんと管理してきれいにすれば、敷地内の石碑として十分通用すると思う。

【委員】素晴らしい基本計画なので、是非実行していただきたい。植栽についても考えて欲しい。

【委員】新庁舎にソーラーを設置するという話だが、10 年単位での交換が必要になるのでは。

【事務局】ソーラーの設置について、載せるのはパネルのみ。蓄電池は使用しない。ソーラーパネルであれば 10 年以上もつ。

【委員】委員会の資料に平面図がない。位置関係や配置の関係が大事だと思うが、委員会では時間も限られると思うので、有志の委員で勉強会の開催を検討していただきたい。また、新庁舎に市民がフラッと行って、座って文書読んだりできるスペースをつくろうとしても、実績がないのだから、色々な見方で考えて欲しい。新庁舎に行く前に今の時点で何ができるか考えて、気を引き締めていただきたい。

【委員】受動喫煙が叫ばれているなかで、喫煙所は必要か。

【事務局】喫煙者の権利ということもあるので、受動喫煙や場所に配慮する形で考えている。

【委員】条例をつくって喫煙所を設けるのか。

【事務局】条例化まではしないが、公共施設なのでこれからルールをつくり、きちんと取り組んでいく。

【委員】町内会に集会所のような施設がない場合の、市民ホールの利用は。

【事務局】他地区の集会所や公民館等を使用していただきたい。

【委員】新庁舎建設の市債の返済期間は何年くらいを予定しているか。

【事務局】30年くらいを予定している。

【委員】事業費の総額は妥当な水準だと思う。ただ、最初に小さいものをつくり、あとから増築となると、もっとお金がかかるということを理解していただきたい。

【委員長】ありがとうございます。それでは、委員会を終了させていただきます。お疲れ様でした。